

第64回福島県高等学校体育大会水泳競技大会（競泳）

監 督 ・ 代 表 者 会 議

期 日：平成30年6月22日（金） 14：00～
場 所：郡山しんきん開成山プール2階 会議室

会 議 次 第

1. 開会の言葉

- | | | |
|----------|--------------------------------|----------------|
| 2. 主催者挨拶 | 福島県高体連水泳専門部会長
（一社）福島県水泳連盟会長 | 山内 正之
壺岐ひろみ |
|----------|--------------------------------|----------------|

3. 競技運営について

- | | | |
|------------------|--------------|--------|
| （1）競技上の注意 | 審 判 長 | 高木 喜代好 |
| （2）大会運営・施設使用上の注意 | 県南地区高体連専門委員長 | 山口 千恵 |
| （3）開・閉会式について | | |
| （4）宿泊・駐車場・輸送について | | |
| （5）その他 | | |

- | | | |
|-------------|---------------|-------|
| 4. 東北大会について | 福島県高体連水泳専門委員長 | 蒲田 信幸 |
|-------------|---------------|-------|

5. その他

- | | | |
|----------------|------------------|--------|
| （1）全国競技委員長会議報告 | （一社）福島県水泳連盟競技委員長 | 田中 潔 |
| （2）県総体の申込みについて | （一社）福島県水泳連盟 | 長澤 俊一郎 |

6. 閉会の言葉

競技上の注意

1. 大会規定について

本大会は平成30年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に基づいて行う。

2. 招集について

- (1) 招集は、当該競技開始20分前から行う。自分の競技の2組前までには招集所に来ていること。ただし、50M競技については5組前までには招集所に来ていること。決勝競技においては第1・第2補欠も招集を受けること。
- (2) 棄権・訂正の場合は、所定の用紙に記入の上、招集所へ提出する。
- (3) リレーオーダー用紙は、競技予定時間の2時間前までに招集所に提出する。

提出時間	予選	決勝
男女4×100リレー 6月23日	11時20分	14時30分
男女メドレーリレー 6月24日	11時00分	14時00分
男女4×200リレー 6月25日	10時40分	13時30分

※オーダー用紙の登録No.欄には、各校の「登録選手一覧」の左側の「登録No.」を右詰めで記入すること。なお、内容は必ず顧問の先生が確認すること。

3. 競技について

- (1) スタートは1回とし、「Take your mark(s)」のかけ声とする。
- (2) 本大会は自動審判計時装置を使用するので、装置の有効面に正しくタッチすること。
- (3) スタート台側からの着水は禁止する。(バケツの水を使う)
- (4) 選手紹介時は起立し、一歩前に出る。
決勝競技においては入場ゲートからの紹介入場となる。
- (5) 競技開始直前・直後の本プールでのアップ・ダウンは禁止する。
- (6) 背泳ぎのスタート前の入水は必ず足から入ること。
- (7) 退水は自レーンから退水すること。
- (8) 競技終了後は速やかに退水すること。特にリレー種目は20秒以内に上がること。
- (9) 決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合スイムオフを行う。4×100Mフリーリレー、4×100Mメドレーリレーについては、予選と同メンバー・オーダーとする。ただし、4×200Mフリーリレー、女子800M・男子1500M自由形については、抽選で優先順位を決定する。
- (10) 15mフライングロープは設置しない。

4. 通告について

- (1) 予選競技の結果は通告しない。
- (2) 手動計時された場合は、その記録を通告する。
- (3) 新記録・失格については競技直後に通告する。
- (4) 全競技の結果については速報版に掲示する。また、各種目終了後に20位までのランキングを電光掲示板に表示する。

5. 表彰について

- (1) 1位から3位までの選手・チームを表彰する。(賞状も1位から3位まで)
- (2) 表彰は種目ごとに、競技の直後男女同時に行う。3位までの入賞者は係員の指示に従い、待機すること。
- (3) 総合得点の最も多い学校を優勝校とする。
- (4) 総合得点と同じ場合には、次の順序にしたがって順位を決定する。
 - ア リレーによる得点の多い学校
 - イ 入賞者の多い学校(但し、リレーは4として計算する)
 - ウ 1位の数
 - エ 2位の数(以下8位までこれにならう)

6. 水着等について

- (1) (公財)日本水泳連盟の規定を守ること。水着にはFINA承認マークがあること。
招集所にて確認する。
- (2) 違反がある場合には着替える。もしくは、棄権とみなす。
- (3) 各チームで水着を確認すること。不明な点があれば事前に審判長に相談すること。
※FINAマークが剥離した場合は、剥離確認表を招集所に提出すること。
- (4) テーピングは禁止する。やむを得ない場合は、事前に審判長に相談すること。
- (5) ピアス・指輪・ミサンガなどの装飾品をつけている生徒の出場を認めない。(化粧・マニキュアを含む)招集所でチェックする。指導を受けた際は素直に従うこと。
- (6) 見苦しいもの、不謹慎な水泳着の着用は禁止する。審判長は、規定に違反する水着を着用した競技者の出場をやめさせることができる。
- (7) 全ての競技者、監督、コーチは協議会の会場内で着用する水着およびウェア・持ち物などに付けることができる所属チーム等の名称・マーク、スポンサーのロゴマーク、メーカーのロゴマークについて次のとおり取り扱う。
 - 1) 水着及びウェア・持ち物等には、それぞれ利用の異なる毎に次の名称・マークを付けることができる。
 - ①自分の氏名、所属学校の名称やマーク。
 - ②国旗・国または地域の名称(自国でなくてもよい)、都道府県や市町村の名称やマーク。
 - ③公式・公認競技会のシンボルマークや日本水泳連盟が認めたもの。
 - ④事前に届出承認がされているスポンサーロゴ。
 - ⑤水着には、30cm以内の(公財)日本水泳連盟に事前承認を得たスポンサーロゴマーク1個及びメーカーロゴマークをウエストより上部に1個、下部に1個付けることができる。ただしこれらの商標名は相互に隣接しておくことはできない。ツーピース水着の場合は、上部に1つ下部に1つ許される。
※前記①～④までの所属チーム等の名称・マークの大きさに制限はないが、水着に付ける所属チーム等の名称・マークは50cm以内で1個とする。
 - ⑥ウェアには、40cm以内のスポンサーのロゴマーク及びメーカーのロゴ・マークを1個付けることができる。
 - ⑦その他の持ち物には、20cm以内のスポンサーのロゴマーク及びメーカーのロゴマークを1個付けることができる。
 - 2) ロゴマークの面積の計測方法は着用前の者とし、ロゴマークを正方形あるいは長方形と見なし、縦×横で面積を求める。
 - 3) 高校の大会に出場する選手は、参加申込みをした高校以外の商標・商標名を付けてはならない

大会運営・施設使用上の注意

1. 開場について

22日（金）は13：00開場とする。

23日（土）～25日（月）の開場時間は8：15とする。

また、保護者は8：45入場とする。

2. プールの開放等について

今大会は電光掲示板側をスタートサイドとする。プール開放は以下の通り。

22日（金） 13：00～15：45 公式スタート練習 15：00～15：30

23日（土）～25日（月）

8：15～ 9：40 公式スタート練習 9：15～ 9：35

* ダッシュレーンは第0・9レーンとし、第0レーンはスタートサイドからの、第9レーンはターンサイドからの一方通行とする

* ペースレーンは第8レーンとする。ここではクロールのみ、用具を使用してはならない。

* 競技終了後のメインプールの開放はしない。サブプールの開放、及び会場の閉場は

23日（土） 16：30まで 16：45分閉場

24日（日） 16：00まで 16：15分閉場

とする。

3. 注意事項

（1）ゴミについては各校持ち帰りとする。（宿泊中は宿舎と相談すること。）

（2）選手控所は所定の場所とする。また、場内へガラス瓶類を持込まないこと。

（3）会場への出入りは選手・一般出入口とする。

（4）アリーナ内は土足禁止、素足とする。（観覧席は土足可）

（5）私物（特に貴重品）は自己管理し、盗難等に注意すること。

（6）トイレ等、施設の使用は破損のないように十分注意すること。誤って破損した場合は直ちに申し出ること。また、会場のコンセントを使用しないこと。

（7）会場内1F事務室前～女子更衣室入口まで（緊急車両出入り口を除く）、また、会場外の東側軒下を選手控所として開放する。割り振りはしない。使用可能時間は、会場内は開場後から、軒下は朝10時から競技終了後までとし、一日ごとに撤収することとする。

（8）プールサイド及び観覧席では食事はできない。観覧席後方か、（7）の控所で取ること。

（9）選手控所や観覧席は、譲り合って使用すること。

（10）忘れ物について、大会最終日までに申し出がない場合は処分する。

開・閉会式について

1. 開会式について（プールサイドで行う。）

（1）地区ごとに所定の場所に集合し整列すること。（原則として全員参加）

（2）服装はユニフォームとする。

（3）16：00から行う。15：50分にはを目安に集合すること。

2. 閉会式について（開会式と同様。）

（1）可能な範囲でできるだけ多く参加すること。3位までの入賞校は必ず残ること。

（2）服装はユニフォームまたは制服とする。

（3）時間は15：30を予定しているが、通告により指示する。速やかに整列すること。

宿泊・輸送について

1. 宿舎でのマナーについて特に注意すること。
消灯時間等 大声で騒がない 入浴（浴室内・脱衣所） 夜間の外出禁止
男女の部屋の出入りは禁止（消灯時間まではロビー等のパブリックスペースを利用）
2. 宿舎での行動には、引率顧問が責任を持つこと。
3. 駐車場について、
プール脇の駐車スペースは競技役員と来賓用とします。
4. 弁当は午前 11 時頃に大会本部に配達の手配。空き容器は午後 2 時 30 分までに所定の場所へ戻すこと。時間を過ぎた弁当は衛生上のため処分すること。

その他

1. 写真・ビデオ撮影の許可証は発行しないので、各校の責任の下で撮影すること。
不審者に気がついた場合は、本部まで連絡をお願いします。
2. プログラムの購入の協力について 1部 1,000円（各校割り当て1部以上）

東北大会について

8位以内に入賞し、東北大会の出場資格を得た学校の責任者は、山形県高体連水泳専門部のHPから要項をDLし、参加料を振り込み後、6月29日正午必着で山形県高体連水泳専門部まで郵送すること。

山形県高体連水泳専門部HP（<http://www.geocities.co.jp/swim06ygt/info.html>）

大会本部

昼間 郡山しんきん開成山プール	電話 024-926-0450
夜間 スターホテル	電話 024-934-5221
高体連水泳専門部委員長 蒲田 信幸	電話 080-5574-7654

○緊急医療機関

『太田西ノ内病院』TEL 024-925-1188（代）保険証をお持ちください